



5月21日に、第62回寄居北條まつりを開催しました。4年ぶりの5月開催となった今年は、天候にも恵まれ、会場は大いに盛り上がりました。手作りの甲冑を身にまとった約500人の武者が参加し、中央通り線から玉淀河原までパレードした後、大砲のごう音が鳴り響く中、玉淀河原で攻防戦を繰り広げました。また、北条氏ゆかりの地から多数のグルメが集結した「北條食の陣」も開催され、ご当地グルメの店や観光PRが行われるなど、大勢の来場者でにぎわいました。



福田舞菜さんが全国大会出場！

2023日本学生陸上競技個人選手権大会

4月21日から23日に神奈川県で開催された全国大会に、立教大学4年生の福田舞菜さん(城南中出身)が女子800mに出場しました。福田さんは「学生時代最後の個人選手権、意欲を十分に持ち込みましたが、予選敗退でした。大学ラストシーズンを悔いなく終わらせるためにも妥協せずに結果を追い求めてまいります。応援していただいた皆さん、ありがとうございました」と話してくれました。



鈴木貫志さんが全国大会出場！

リトルリーグ全国大会

5月12日から14日に茨城県で開催された硬式野球の全国大会に、深谷市リトルリーグ所属の鈴木貫志さん(寄居小5年)が出場しました。鈴木さんは「全国優勝とはならず、3位で悔しい結果でした。6月から始まる大会でまず優勝し、次こそ、全国制覇したいです」と話してくれました。



逸見和美さんが受章されました！

春の叙勲・瑞宝双光章

逸見和美さん(上の町)は、昭和44年4月に寄居消防団第4分団に入団されました。平成15年4月から2年間、平成19年4月から12年間、消防団長を務められ、平成31年3月に退職されるまで40年の長きにわたり、消防団活動に尽力されました。また、在職中は埼玉県消防協会の役員等を歴任され、地域の防災力の向上に貢献されました。今回の受章について「団員やそのご家族の皆様をはじめ、消防団活動を支えてくださった関係各位のご協力のおかげで、このような榮譽にあずかることができました。深く感謝申し上げます」と話してくれました。



田島兵作さんが受章されました！

春の叙勲・旭日単光章

田島兵作さん(用土7)は、平成4年12月から12年間、平成20年12月から8年間の延べ約20年、北武蔵用水土地改良区の理事長を務められました。土地改良区の仕事に携わっては9期36年にわたりその発展に尽力されました。また、土地改良区役員のほか、農業委員会委員や農業協同組合理事、用土水利組合長を務められ、地域農業に貢献されました。今回の受章について「身に余る光栄で大変うれしく思います。関係者の皆様に感謝申し上げます」と話してくれました。



柴崎辰巳さんが受章されました！

危険業務従事者叙勲・瑞宝単光章

柴崎辰巳さん(中町)は、昭和45年4月に航空自衛隊に入隊し、熊谷、浜松、入間、岐阜基地等で奮励され、平成18年3月に退職されました。約36年間の在職中は、整備員のクルーチーフとしてジェットエンジンの整備や試験飛行等を担当されたほか、教育訓練員として個人訓練や教官錬成等に従事されました。今回の受章について「よき仲間、伴侶に恵まれ、本当に充実した自衛隊生活を送ることができました。さらにはこのような章をいただくことができ、心から感謝しております。これからも充実した毎日が送れるよう、日々研さんを積んでいきたいと思っております」と話してくれました。

荒川グリーングリーンが表彰を受けました！

令和5年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰

町内で活動しているボランティア団体「荒川グリーングリーン」が、令和5年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受けました。同会は「300品種・1万本・一年中桜に会える町よりい」を目指して、平成19年に発足し、15年の活動で町内に145品種・約5,500本の桜を植樹しました。同会代表の町田昌之さんは「会の活動が評価され、このような名誉ある表彰を受けたことを大変うれしく思います。みどりの式典では天皇、皇后両陛下のお言葉をいただき、大変感銘を受けました。ご協力いただいた皆様には感謝を申し上げます。これからは寄居町が桜の名所となるように活動を続けてまいりたいと思っております」と話してくれました。

